

赤い羽根共同募金

「おおたわらを良くするしくみ」 応援助成事業募集要項

1 事業の目的

共同募金の助成を通じ、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域の新たな課題を発見し、問題解決をしようとしている福祉活動を応援することを目的とする。

また、助成による活動の成果を発信することで、共同募金の使いみちの透明性を図り、共同募金への理解を深めることを目的とする。

2 助成対象事業

○令和4年4月1日~令和5年3月31日までに実施し、完了する事業

ただし、次の事業は助成対象としない。

- (1) 他の補助金との重複や公的助成金のある事業
- (2) 政治活動、宗教活動、営利活動を目的とした事業
- (3) 会員、構成員同士の親睦を目的とした事業
- (4) 福祉を目的としない事業

3 助成対象団体

(1) 大田原市内で地域福祉を目的に活動する団体であること

(2) 5名以上で組織し、1年以上活動を継続している団体であること

※助成を受けたことのある団体についても申請は可能です。ただし、新規の申請団体が優先となります。

4 助成対象経費

消耗品費	文具、用紙、材料等
印刷製本費	チラシ、ポスター、資料作成費、印刷費
通信運搬費	切手、ハガキ、郵送料
使用料及び賃借料	会場使用料等
損害保険料	行事用保険料等
食糧費	食材費、飲み物代等（1食500円以内）
諸謝金	講師等への謝礼金

※組織運営にかかる人件費、交通費、燃料代、慶弔費、領収書により支払ったことが明確に確認できない経費等は対象となりません。

※備品等、対象経費については申請前にご相談ください。

5 助成金額

本事業による助成は1事業について上限5万円（助成総額30万円予定）

6 申請方法

申請期間：令和3年10月1日（金）から11月30日（火）

申請方法：様式1に申請内容を記入の上、必要書類を添付して栃木県共同募金会大田原市支会（大田原市社会福祉協議会）事務局へ直接提出（土日・祝日を除く8時30分～17時15分）

※申請書は、栃木県共同募金会大田原市支会（大田原市社会福祉協議会本所）事務局、社協湯津上支所、社協黒羽支所にあります。社協ホームページからもダウンロードできます。

7 決定までの手順

市民の皆様からの大切な募金ですので、共同募金大田原市支会審査委員会において、審査を行います。（応募団体には、審査委員会で事業説明をしていただくことがあります）

下記の選考基準により、希望助成金額の減額や助成できない場合もあります。

- (1) 地域のニーズや課題を的確にとらえ、解決するために有効であるか
- (2) 企画の意図や内容を実現するために、人的・物的資源が整っているか
- (3) 安心して暮らせる地域づくりを実現できるか
- (4) 継続性があり、事業を通じた人材育成が期待できるか
- (5) 地域の住民や団体等の連携を深め、協働で取り組んでいるか
- (6) 共同募金への協力が期待できるか

8 助成金手続きの流れ

1 申請	申請書類を市支会事務局へ提出 申請期間：令和3年10月1日から11月30日 申請書類：申請書・予算書・組織の会則・総会資料
↓	
2 審査 決定	申請書類等に基づき、審査委員会で選考を行い、助成の可否金額を決定します。助成決定団体に対して交付請求書を送付します。
↓	
3 交付	交付請求書に基づき、原則として団体名義口座に助成金の振込をします。（現金での交付は不可）
↓	

4 実施	実施 令和4年4月1日～令和5年3月31日 報告 当該事業終了後の30日以内に報告書、決算書の提出をお願いします。
------	--

9 その他

- ・助成を受けた団体は、地域住民に対し共同募金の助成による事業であることを明示する等、広報活動を積極的にお願ひします。
- ・街頭募金への参加やおおたわら社協だよりに掲載する活動報告の記事への協力を願ひします。

事業の参考例

- ・各種相談会の開催
- ・寺子屋活動（学習支援活動）
- ・高齢者や障がい者などの日常生活に不安を抱えている方への支援活動
- ・ひとり親家庭のこども一時預かり活動
- ・地域の孤立防止のための訪問活動
- ・子育て情報誌・子育てマップの作成
- ・生活困窮者への支援活動
- ・居場所づくり活動
- ・災害時要援護者支援体制づくり
- ・防災・防犯に関する普及・啓発活動
- ・大規模災害に備えた事業や研修会
- ・地域の次世代を担う活動養成のための研修会
- ・ふくし共育を進める活動
- ・住民座談会等

様式1 「おおたわらを良くするしくみ応援成事業」申請書

申請日 令和 年 月 日

1. 団体基本情報

団体名			
代表者名		代表者の申請 団体での役職名	
団体住所			
電話番号		携帯番号	
FAX番号		e-mail	
主な活動内容			

2. 活動予定事業内容

事業名			
活用希望額	円	実施期間 または実施日	
事業内容	(※ いつ何をするのか等をなるべく詳細に記載)		
事業対象者			
期待される効果			

☆ 記入欄に記入漏れが無いか、ご確認の上（様式2）と一緒に御提出下さい

様式 2

【記入日】 令和 年 月 日
【団体名】

「おおたわらを良くするしくみ応援成事業」 予算書

1 収入

科目	金額	備考
計	円	

2 支出

科目	金額	備考
計	円	

様式3

「おおたわらを良くするしくみ応援成事業」報告書

【記入日】 令和 年 月 日

【団体名】

1. 活動結果事業内容

事業名			
活用額	円	実施期間 または実施日	
事業内容	(※ いつ何をしたのか等をなるべく詳細に記載)		
事業対象者			
協力機関等			
実施結果 及び 今後の展開	※ この助成によって、地域の課題や困りごとに対して、どのような効果があったかを記入して下さい。		

※写真を添付すること（写真データがあれば事務局にお持ちください）

様式 4

「おおたわらを良くするしくみ応援成事業」決算書

【記入日】 令和 年 月 日

【団体名】

1 収入

科目	金額	備考
計	円	

2 支出

科目	金額	備考
計	円	

※支出の備考は詳細に記入すること（〇〇のための研修会、〇〇制作のための消耗品等）

※領収書の写しを添付すること